

広島大学は  
真剣に学ぶあなたを  
応援します



広島大学

男女共同参画推進室

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/sankaku/>

女性研究者支援プロジェクト研究センター

<http://www.capwr.com/>

E-mail [capwr@hiroshima-u.ac.jp](mailto:capwr@hiroshima-u.ac.jp)

TEL/FAX 082-424-4355

一人ひとりが輝く大学を目指して



広島大学長 浅原 利正

広島大学は、社会に貢献する優れた人材の育成と人類の発展に資する科学研究を推進し、国際社会で高い評価を得る大学を目指しています。平成18年10月17日には、6つの基本方針を含む「広島大学男女共同参画宣言」を行いました。現在、学部や大学院に進学する女子学生の割合は、理系・文系を問わず、高水準です。職員における女性の割合も国立大学の平均を上回っていますが、教員における女性の占める割合は高くなく、これを高めることが現在の課題です。広島大学では、修学・就労環境の充実と、優秀な女性の人材活用に一層努め、男女共同参画を推進していきます。



広島大学 理事・副学長(教育担当) 上 真一

男性主体だった学問や職業領域に女性の進出が目覚ましい。練習船による実習などもあるためか、私の学生時代には水産学を専攻する女子学生はほとんどいませんでした。しかし、今では女子学生が約半数に達しています。そのため今の練習船には、女性専用のトイレ・風呂を設置しました。男女共に等しく教育を受ける権利があります。昔のような、女性だから我慢なさい、のような考えは今では通用しません。広島大学は、男女が共同して社会を担うことが重要であると考えており、その実現に向けた教育システムを发展させてゆきます。あらゆる領域での女子学生の活躍を期待しています。もちろん、男子学生にも大いに期待しています。



広島大学 副理事(男女共同参画担当) 相田 美砂子

男女共同参画は、女性優遇を目的としているわけではありません。また、女性を単なる労働力として無理に働かせるためのものでもありません。男女が社会の対等な構成員として、さまざまな利益を均等に享受し、そして共に責任を担う、というあたりまえのことを意味しているだけです。広島大学では、みなさんがそれぞれの個性と能力を伸ばし、より高めあう教育環境を構築しています。男だから、とか、女だから、ではなく、自分にふさわしいもの、自分がやりたいものを広島大学でみつけ、社会に、そして世界に羽ばたいていった先輩がたくさんいます。みなさんも、自分なりのユニークな人生を歩むきっかけを、広島大学でつかんでください。

# 卒業生からのメッセージ



写真：筆者中央

## 坂田 桐子 *Kiriko Sakata*

大学院総合科学研究科行動科学講座 准教授  
(1991年6月 生物園科学研究科博士課程後期中退)

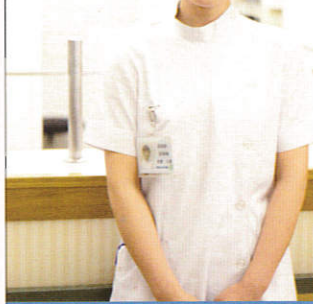
### 好きなことを極めると、大変でも喜びは大きい。

私は、広島大学総合科学部を卒業して大学院生時代を過ごした後、幸いにも広島大学で助手として採用され、それ以来ずっと広島大学で社会心理学の研究と教育に携わってきました。現在は、特に集団における人間行動の仕組みや、集団をうまく運営できるリーダーシップのあり方などについて研究しています。女性研究者支援（CAPWR）の活動も、微

力ながらお手伝いしています。やりたいことが多い割に時間が足りなくて多忙な毎日ですが、学生と研究の話で盛り上がる時や、目指す研究結果が得られた時などは、本当に充実感や達成感がありますね。好きなことを極める道は、大変ですが喜びも大きいです。学生時代は、とにかく自分の好きなことにとことんチャレンジしてみてください！

### 忙しいときでも平常心で。頼りにされる薬剤師になりたい。

## 薬剤部



## 捻橋 久美 *Kumi Nejihashi*

翠清会梶川病院 薬剤部  
(2002年3月 医歯薬学総合研究科修了)

在学中の実習でお世話になった病院の薬剤師さんが、病棟スタッフや患者様からとても頼りにされているのを見て、「やりがいがあるんだろうな！私もあんな風になりたい！」と思ったのがきっかけで、この仕事に就きました。今は、薬の調剤や患者様への服薬指導、医薬品情報の管理、収集などが主な仕事です。どれも間違えると大変なことになるので、緊張の連続です。実習では現場の厳しさを味わうことが少なかったのですが、就職してから改めて、責任の大きな仕事だと実感しています。心掛けていることは信頼関係です。患者様やスタッフに頼まれたことは、どんなに忙しくても、一つ一つ丁寧に、誠意を持って対応します。そう努力することで、実習のときに出会った「頼りにされる薬剤師」に少しでも近づけると信じて頑張っています。また患者様とのコミュニケーションも大事にしています。退院された方が、近況の報告や相談に来てくださるとうれしいですね。



## 真鍋 香織 *Kaori Manabe*

デリカウイング株式会社 デザート工場 商品開発部  
(2001年3月生物生産学部卒業)

### 楽しんで働くことで、自分の存在価値が見つかる。

セブンイレブンで販売されるデザートの商品開発を担当しています。市場調査をもとにコンセプトを決め、試作品を作り出す。甘さや食感などは分析機器で数値化するのが時代の流れですが、最終的に頼るのは人間の味覚です。誰もがおいしいと思えるものを生み出すために、毎日のように作っては食べ、作っては食べと試食を繰り返し、プレゼンテーションに挑んでいます。自分が携わったデザートがお店に並び、身近な人が食

べてくれたり、見ず知らずの人が買ってくれたりするのを見た時、やりがいを感じます。特に、壁にぶつかりながら作ったものが世に出たときの喜びは大きいですね。一番思い入れがあるのは「抹茶ロール」。中国地区限定で開発したものが、売り上げが良く全国販売になりました。今の目標は大ヒット商品を作ること。将来的には、新しい食文化を創るような食品を開発していきたいと思っています。

### 好きな何かを見つけて打ち込めば、きっと“自分磨き”ができる。



## 岡本 裕美 *Hiromi Okamoto*

株式会社サタケ 営業統括本部  
情報サポート課  
(2004年3月  
生物園科学研究科博士課程前期修了)

中学生のころから英語が大好きで、外国とつながりのある仕事を探していました。入社後約2年は、希望通り海外事業部に配属され、海外のグループ会社の人と連絡を取り合い、見積書の作成や発注作業などを担当しました。外国の方に英語をほめられたときは、素直にうれしかったです。現在は、営業統括本部の情報サポート課で、主に和文と英文の製品取扱説明書を作成しています。製品を開発する技術部から原稿をもらい、文章を校正したりイラストを作成したり。この仕事の担当になってから、他の取扱説明書の書き方に気になるようになりました。社会人になると日々の仕事をこなすだけで大変ですが、仕事だけで一日が終わってしまったら、自分自身が成長できない気がします。今も毎日、英語の勉強をしており、最近では中国語の勉強も始めました。中国は大きな市場なので、いつか仕事の役に立てばと思っています。

# 各方面で活躍する先輩たち

広島大学出身の女性研究者が、多彩な分野の第一線で活躍しています。多くの先輩たちの中から、新聞に掲載されたお二人をご紹介します。

## 南極 ネット 講義 広島



南極の昭和基地から生中継で調査の進捗状況をレポートする小川講師

### 観測隊員の安田女子大・小川講師

第四十九次南極地域観測隊員として昨年十二月から昭和基地入りしている安田女子大（広島市安佐南区）の小川麻里講師（36）は生物学Ⅱが十二日、同大でインターネット中継による特別講義を開き、極地で進めている生体調査の一端をレポートした。小川講師が所属する文学部児童教育学科の学生約三百人が臨んだ。

夏本番を迎えている南極の日の平均気温は氷点下〇・七度という。小川講師は、観測隊の伊村智隊長とともに基地の一室からスクリーンに登場し、鯨の視認調査や、上空二一〜三十キロの空気を気球で回収、分析する実験について写真や動画を交えて説明した。

### 鯨や大気調査報告

マコやウニ、ヒトデ、わずかな地肌に見ついているコケ類なども紹介。過酷な環境の中でも生物は生きている。皆さんも夢を持ち続けて」と呼び掛けた。

小川講師は一九九九年に広島大学院の理学研究科を修了。同大研究員となった翌二〇〇〇年から、国立極地研究所（東京）の研究に参加し、有人潜水調査船「しんかい2000」への乗船経験もある。安田女子大に転籍した〇五年から南極行きを志願し、昨年九月に文部科学省から観測隊員としての委嘱を受けた。三月末に帰国する予定。

小川講師のゼミ生である四年の松田亜沙美さんの〇〇は「目標と信念を貫いている先生の姿勢を見習いたい」と気持ちを新たにしていた。（門脇正樹）

2008.1.13 中国新聞

南極地域観測隊員として、局地での調査・研究を進めている安田女子大の小川先生は、広島大学大学院の理学研究科を修了されています。現地からインターネット中継で行った講義の様子が、新聞で紹介されました。

国際標準のトランジスタモデルを開発した広島大大学院教授

三浦 道子さん(58)



「うれしさと同時に、責任の重さを感じる。もつと頑張らねば、という気持ちです。半導体の開発段階でトランジスタの発展につながるため各候補は必死。選考会では、競争相手のスタモデル」の新しい国際標準非を突く「ネガティブキャンペ」に、独自の「HISIM（ハイシム）」が飛び交う。単に自分の利点を説明する方法ではアピールが欠けていた。

国際標準化は国内初の快挙。その背景には、二年前の選考で欧米グループにわずかな差で負けた悔しさがある。「技術は勝っていたが、選ばれるための戦術を知らなかった」。国際標準の獲得は、自国の半導体産業の発展につながるため各候補は必死。選考会では、競争相手のスタモデル」の新しい国際標準非を突く「ネガティブキャンペ」に、独自の「HISIM（ハイシム）」が飛び交う。単に自分の利点を説明する方法ではアピールが欠けていた。

### 世界の圧倒的支持。「産学官連携のおかげ」

今回は、国内半導体メーカーでつくる半導体理工学研究センターや新エネルギー・産業技術総合開発機構と早くから戦略を練った。「日本人に向かない」とネガティブキャンペーンは避け、選考メンバーに地道な説明活動を展開。昨年末の最終投票では優位性が広く認められ、圧倒的な支持を得た。「大学だけでは逆立ちしてもできないことが、産学官の連携で可能になった」と実感する。

広島大理学部を卒業後ドイツに渡り、シーメンス社で半導体の研究をスタート。一九九六年に広島大に移り、研究を続ける一方で、教壇にも立つてきた。

「大学は教育の場。生徒に良い報告ができてうれしいし、生徒の研究の励みになれば、なおうれしい」

広島大とともに半導体研究に励むドイツ人教授を夫に持つ。広島県府中町出身。（漆原毅）

2008.1.19 中国新聞

日本初の国際標準のトランジスタモデルが新聞で紹介された三浦教授（広島大学大学院先端物質科学研究科）。広島大学理学研究科の博士課程を修了後、研究を続ける一方で教壇にも立ち、世界をリードする技術を生み出されました。

# あなたの輝く未来のために

広島大学は、「広島大学男女共同参画宣言」のもと、男女共同参画に取り組んでいます。ワークライフバランスの実現のために、あなたの、今、をサポートします。



教育・学生生活支援

## フェニックス奨学制度

学力が優秀でありながら経済的理由により大学進学が困難な方を支援するため、本学独自の新たな奨学制度として「広島大学フェニックス奨学制度」を実施しています。



## クラブ

平成19年度全日本バレーボール選手権で広島大学バレー部女子が初戦を突破。昨年のV・プレミアリーグ覇者久光製薬を相手に善戦を見せました。バレー部の他にも、様々な課外活動で多くの女子学生・院生が活躍しています。



一人ひとりの  
キャリアデザインをサポート

## キャリアセンター

大学生活を通して、どう生きるかを考えてほしいという願いから、1年次から活用できる様々なキャリア支援プログラムを企画・実施しています。また、就職活動にあたって、必要な情報提供や、個別支援も充実しています。



広島大学構成員と卒業生との交流

## 校友会

在学生を含む広島大学構成員と、卒業生をはじめとして広島大学に関与したすべての方を校友とし、本学との連携のもと、国際的に貢献し、また地域に貢献する広島大学コミュニティーを育むことを目的とし、様々な事業を行います。



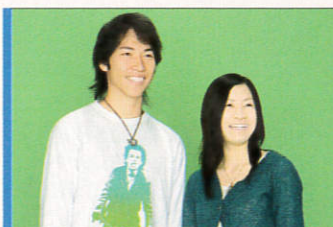
安全な学内環境

## ハラスメント相談室

ハラスメント相談室は、ハラスメント問題が生じたときに、迅速かつ適切に対応するための組織です。専門の相談員が被害を受けた人と一緒に解決の道筋を考え、権利回復のための支援を行います。また、広報や教育・研修等を通じてハラスメント問題への理解を深める活動を進めます。

## 女子学生の比率

広島大学では、国立総合大学の中では学部や大学院に占める女子学生の割合が極めて高い水準であり、大学院についてはなお増加傾向にあります。優れた女性研究者の育成とリーダーとしての資質向上を図るための支援も充実しています。

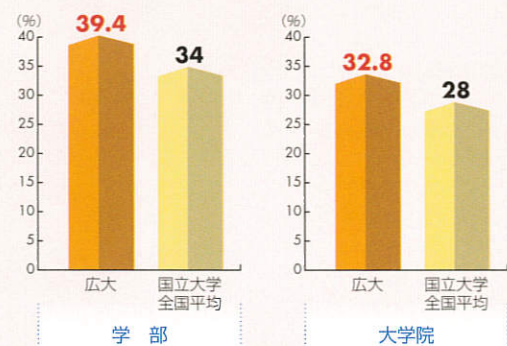


学生提案型プロジェクト

## フロントランナー プログラム

学生の皆さんが、自分の力でキャリアを切り開くために必要な幅広い知識と経験の蓄積を支援します。学生の皆さんから主体的・提案型プロジェクトを公募。活動費の一部補助など積極的な支援を行います。

平成19年度 女子学生比率





#### 女性研究者支援モデル育成

### リーダーシップを 育む広大型 女性研究者支援

「両立支援環境形成プログラム」と「意識改革プログラム」を基盤として、「人材育成リーダーシッププログラム」を遂行しています。女性研究者が能力を最大限に発揮し、教育・研究活動で著しい成果をあげることを目指しています。



### 次世代育成の取り組み

研究者をめざす女性を増やすために、女子学生・若手女性研究者のインターンシップ制度やキャリアパス支援を充実させています。女子院生のランチ持ち寄り交流会B.B.C (Brown bag chat) など女子学生へのエンカレッジに力を入れています。



### 男女共同参画 推進室

広島大学男女共同参画宣言に基づき、教職員や学生、一人ひとりの個性と能力が十分発揮できる組織を構築するための具体的なとりくみを推進しています。さらに、女性教員増加のためのポジティブアクション担当組織としての役割も果たします。



#### 学内保育施設

### たんぽぽ保育園 ひまわり保育園

子育てをしながら仕事や研究を続けている教職員を支援するため、霞キャンパス内に「たんぽぽ保育園」、東広島キャンパス内に「ひまわり保育園」が置かれています。安心して、より活躍できる環境を整備しています。

